

SDS-DICOM Viewer 8 Exportバージョン起動方法

●動作環境

OS: Microsoft Windows 7、8、10

CPU: Intel Pentium4 相当以上 / メモリ: 1Gバイト以上

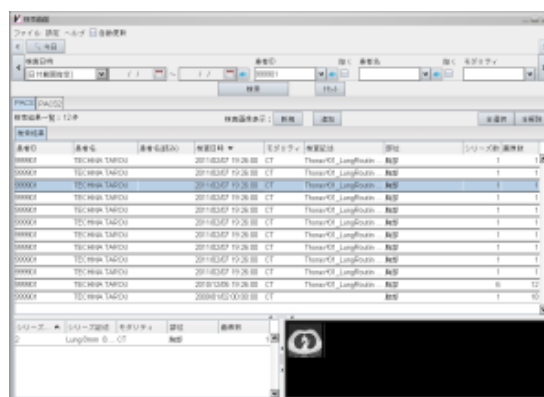
●使用方法

1. 本メディアをドライブに挿入すると自動的にソフトが起動します。
※自動起動しない場合、cdstart.exeをダブルクリックしてください。
2. 次に起動確認画面が表示されます。起動方法を選択してください。
※ビューワ起動中にCD/DVDを取り出さないでください。
- 3.



①ビューワの起動を選択した場合、検査リストが表示されます。表示したい検査を選択してダブルクリックするか新規表示ボタンを押します。

②CDに入っているデータのコピーが始まります。終了すると検査リストが表示されます。
※動作が高速になり快適にご使用いただけます。コピーしたデータは終了時に自動で削除されます。



←検査リスト

③画像の保存先を指定する画面が出てきます。
「保存」を押すと、画像ファイルの保存が開始されます。

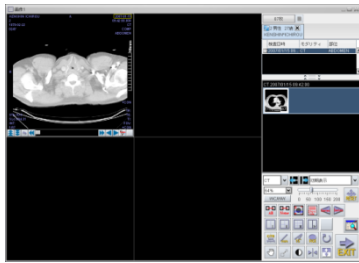
④この画面を終了します。

保存先設定画面⇒



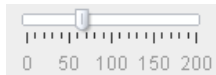
【画像参照方法】

リストをダブルクリックすると画像が表示されます。



Viewer操作方法

※アイコンをクリックすると、左ボタンに機能が割り当てられます。



画像の拡大縮小



画像の枠内移動



Window値の変更

●マウスホイールの回転
次のイメージへのページ送り

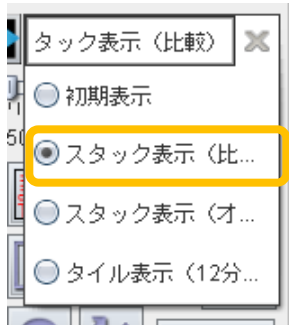


画像状態をリセット



Viewerを終了

【過去検査との比較方法】

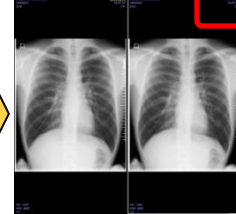


比較表示を選択すると、自動的に同一モダリティ・同一部位の画像を表示します。

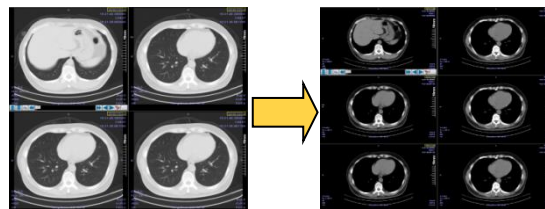
初期表示



比較表示



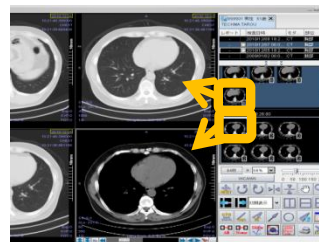
現在検査は、日付部分が黄色で囲われます。



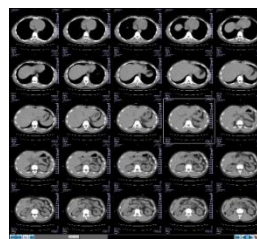
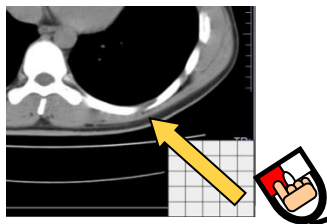
【レイアウト変更方法】



レイアウト選択後、見たい画像をドラッグ&ドロップして表示します。



右下の四角い部分からドラッグすることで、任意のレイアウトに変更します。



【その他のボタンの説明】



	機能		機能
(1)	モダリティの初期表示	(7)	距離計測
(2)	連動のOn/Off切り替え	(8)	角度計測
(3)	4隅表示の表示/非表示	(9)	CT値測定
(4)	カットラインの表示/非表示	(10)	右に90度回転
(5)	シリーズ送り	(11)	左右反転
(6)	心胸郭比計測	(12)	諧調反転